

第2回事故事例巡回セミナー開催について

石油化学工業協会

本巡回セミナーは各種事故への対応、事故原因究明の経験等を有する業界諸先輩の生の声で事例、現場管理の要点の紹介を行い、現場管理者の気づきの機会とするもので、2月に行った第1回目の千葉地区に引き続き、第2回を水島地区にて開催致した。

記

1. 日 時 平成21年8月18日(火) 13:30～17:00

2. 場 所 三菱化学(株)水島事業所 別棟会議室

3. 参加対象

石化協会員の水島、岡山、姫路、大阪地区の事業所の製造課長、課長代理、その一步手前のスタッフ層を主体

4. 参加者数 15社178名

5. プログラム

時 間	内 容 (敬称略)
13:30～13:40	挨拶 三菱化学(株) 執行役員水島事業所長 石川 甚秀 石油化学工業協会 保安・衛生小委員長 中島 亮一
13:40～15:10	事例に基づく保安の取組みへの提言 －信頼・納得経営をベースにした安全文化・風土醸成による 本質的事故防止を！－ 奥田 宗博 (元出光興産(株)千葉工場長)
15:10～15:20	休 憩
15:20～16:50	火災爆発防止の考え方と事故事例 －知識・意欲・素直さ－ 甲賀 国男 (旭化成(株)常任顧問)

5. 講演概要

(1) 「事例に基づく保安の取組みへの提言」

－信頼・納得経営をベースにした安全文化・風土醸成による本質的事故防止を！－

事故の原因には、ヒューマンエラー、設備の問題などいろいろあるが、その根っ子には人が居る。組織・職場のDNAに潜む事故の原因を見つけ、そこにメスを入れ、安全文化・風土を醸成することが事故防止の要である。

過去の事例や経験を紐解きながら、事故の未然防止への考え方や取組みに関し、現

場管理者、リーダーの参考となる事項を説明する。

(2)「火災爆発防止の考え方と事件事例」 —知識・意欲・素直さ—

火災爆発防止のための基本的な考え方と防止策、静電気防災などについて具体例として旭化成等での事例、解析例を交えて解説し、問題解決に向けた対応(組織、設備、運営等)の経験、事故原因究明の経験等から、化学系企業、石油化学企業の技術者としてのあるべき姿や注意すべきポイントについての考え方を説明する。

以 上